

Q & A

決算審査特別委員会の  
質疑から (一部抜粋)

マイナンバー制度のセキュリティ対策は？

**Q** マイナンバー制度開始に伴う個人情報漏えい等の対策は。

**A** (総務課長)  
国のシステムを適切に運用できるよう取り組んでいる。また、今後、情報の取り扱い等について、職員研修を徹底していく。

石綿管の切り替え工事の進捗状況は？

**Q** 石綿水道管の切り替え工事は完了しているか。

**A** (上下水道課長)  
平成21〜23年度に国庫補助金および起債を活用して工事を進めたが、あと数キロ分残っている。

緊急速報メールによる災害情報発信の可能性は？

**Q** 8月25日、台風15号接近の際に、宇美町の避難準備情報が、携帯各社の緊急速報メールで須恵町民にも届いた。須恵町でも避難等の情報をメールで発信する可能性は。



**A** (総務課長)  
町全域が避難等の対象となる場合は、緊急速報メールが有効と考える。しかし、避難等の対象が一部地域に限られている場合は、全域に情報を出す、かえって混乱を招く可能性があるため、広報車や同報無線などで対応していく。

# 工事が施工されます

## アザレアホール 文化会館空調更新工事

平成6年4月の開館から21年目を迎えたアザレアホールは、全館の空調設備が耐用年数を過ぎ、老朽化が著しくなりました。

大ホールや会議室等の空調の休止や故障により、利用者に不便をかけているため、全館空調設備の更新を行うものです。

工期は平成28年6月末までの予定です。



## 佐谷 やまだいどう 山大道ため池改修工事

農業用ため池の堤体法面に浸食が進み、地盤が崩壊したため、改修工事が行われます。

堤体の改修及び補強を行うことで、基本的なため池の機能を維持していきます。

この事業は、県の補助を受けて実施し、ため池決壊等の災害を未然に防止することで下流の宅地や農地を守るものです。



## 須恵 しんほうじゃくいせき 新法尺井堰油圧機取替工事

農業用水の取水を目的として昭和43年に設置された堰で、機械施設の老朽化により起伏・転倒の操作が正常に作動しない状態となっています。

今後、大雨による二次災害等を引き起こすことも懸念されるため、緊急に工事を行うものです。



### 平成26年度決算

#### 監査委員による決算審査

## 町独自の財政運営に期待

監査委員  
百田 清二  
合屋 伸好

平成26年度各会計について、監査委員による決算審査が6月から8月にかけて実施され、その結果が意見書として9月1日、町長に提出されました。

#### 決算審査意見書要旨

審査の結果、予算の執行および関連する事務の処理は適正に行われているものと認められた。

◆補助金の総合的検証を各種団体等への補助金について、事業の公益性・補助の必要性・事業効果・金額の妥当性等、総合的な検証が必要と思われる。

◆硬直化が続く財政構造  
\*經常収支比率は、町村部では70%程度が妥当と考えられているが、87・0%で、前年度より0・1ポイント硬直化した。  
財政力指数は0・534と若干上昇している。

◆財政運営の努力を評価  
26年度末の町債残高は、25年度に比べると約1億円減り、財政調整基金の積立額は、25億8579万3千円が確保され、財政運営の努力は評価される。

◆収納事務の強化を  
町税の徴収率は93・9%で、不納欠損額は25年度より大きく増加している。  
また、収入未済額も年々増加傾向にあるため、収納事務の強化が必要と思われる。

※1 經常収支比率  
財政構造の弾力性を示す指標。比率が低いほど財政構造に弾力性があることを示す。  
※2 財政力指数  
地方公共団体の財政力を示す指標。1に近いほど財源に余裕があるといわれている。



町長に意見書を提出する百田監査委員(写真左手前)と合屋監査委員(写真左奥)